

ウンカ情報第1号

平成28年7月1日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

1 セジロウンカの発生状況

6月下旬の本田調査では、発生量(表1)は平年に比べやや多く、発生時期はやや早い状況です。予察灯においては現在のところ誘殺されていません(表2)。例年、梅雨前線が活発化すると飛来数が増加するので、発生動向に注意してください。

表1 セジロウンカの本田調査結果(平成28年6月下旬)

調査方法	成虫	幼虫	計
粘着板による10株払い落とし	0.05 (0.03)	0.55 (0.04)	0.60 (0.07)
捕虫網による20回すくい取り	0.17 (0.25)	0.03 (0.03)	0.20 (0.28)

数字は県内100ほ場における調査結果の平均虫数
()内は、平年値(平成18~27年の平均)

表2 セジロウンカの予察灯における誘殺数(頭:平成28年)

月	半月	長久手市	弥富市	東浦町	西尾市	豊川市
5月	第6半月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.1)
6月	第1半月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第2半月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第3半月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第4半月	0 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第5半月	0 (0.0)	0 (0.0)	(0.6)	(0.1)	(0.2)
	第6半月	(0.4)	(0.0)	(0.0)	(3.9)	(0.3)

()内は、平年値(平成18~27年の平均)

2 トビイロウンカの発生状況

6月下旬の本田調査では生息を認めておらず(平年並)、予察灯においても誘殺されていません(表3)。なお、九州各県では予察灯に誘殺され始めています。

表3 トビイロウンカの予察灯における誘殺数(頭:平成28年)

月	半月	長久手市	弥富市	東浦町	西尾市	豊川市
5月	第6半月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
6月	第1半月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第2半月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第3半月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第4半月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第5半月	0 (0.0)	0 (0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.0)
	第6半月	0 (0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)

()内は、平年値(平成18~27年の平均)